



国際コミュニケーション学科

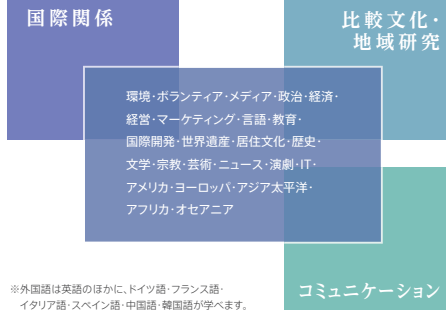
Department of Intercultural Communication

高いコミュニケーション能力と豊かなグローバル感覚を培います。



学科の特徴

- ▶ **様々な異文化を知り、コミュニケーションを図る**
よりよい国際社会を実現するためには、異文化を理解することが重要です。そのため、世界の様々な地域の文化を歴史、現在の両面から学習します。
- ▶ **多角的な視点から国際社会を理解する**
国際社会を理解するため、政治、経済、経営、法、開発、環境、メディアまで幅広く学習し、様々な国が共存する方法を探求します。
- ▶ **幅広い学びを通じて、本当に探求したいテーマを見つける**
1、2年次に様々な分野を学んだ後、3年次に始まる専門演習(ゼミ)では、各自が興味ある事柄の中からテーマを発見し深く学んでいきます。幅広い学びの基礎があるからこそ、多角的な視点で自分の関心事項を解釈することができます。
- ▶ **学科の枠を越えて自由に学ぶ**
国際コミュニケーション学科の専門科目に限らず、一人ひとりの興味・関心に合わせて、他学科・他大学の専門科目群からの履修も可能です。たとえば、日本文化を深く学び、それを国際社会に発信する力をつけることで、将来の可能性を広げることが可能となります。



※外国語は英語のほかに、ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・中国語・韓国語が学べます。

教育目標

グローバル感覚とコミュニケーション能力を身につけた人材を育てる。



どのような時代でも活躍できる実力を丁寧に養う

国際コミュニケーション学科 主任

金城 亜紀

明治維新から150年が過ぎました。日本が近代化を経た歴史と同様、世界は激変し続けます。であればこそ、大学では容易に陳腐化しない本質を様々な角度から複合的に学ぶことが大切です。大学の4年間は、考えることの楽しさ味わい、卒業してからも学び続けるスキルを取得し、心の支えとなる友人や恩師に巡り会える絶好の機会です。

このような考えのもと、当学科は、狭い専門分野に特化することを目的とする教育とは一線を画し、学生の想いを尊重しながら少数人数指導の中で、どのような時代にも活躍できる実力を丁寧に育成する方針を実践しています。グローバルに活躍する多彩な教授陣が、皆さんを心からお待ちしています。

カリキュラムマップ

	1年次(第1・2 Semester)	2年次(第3・4 Semester)	3年次(第5・6 Semester)	4年次(第7・8 Semester)
学びの深まり 国際社会を理解するための幅広い学びを基礎に、本当に探求したいテーマを見つけます。	大学で学ぶ意義を自覚する PCや日本語表現の技能を習得する	国際文化交流に必要な語学力を習得する	多角的な視点から国際社会を理解するための基礎的な技能・知識を習得する	幅広い学びを通じて、本当に探求したいテーマを見つける
			幅広い学びを通じて、本当に探求したいテーマを見つける	研究課題を決めて主体的に研究を進め、グローバルな視点から世界と日本をつなぐ 卒業論文・卒業研究

国際コミュニケーション学科専門科目	国際コミュニケーション基礎演習Ⅱ	国際コミュニケーション基礎演習Ⅲ・Ⅳ	国際コミュニケーション演習Ⅱ	国際コミュニケーション演習Ⅲ・Ⅳ
1・2年次には異なる教員の指導のもとで学び、3年次(第5 Semester)以降は選択したコースに分かれ、3・4年次とも同じ教員の専門演習を履修し、卒業論文・卒業研究をまとめます。		英語演習Ⅰ・Ⅱ	外国語演習Ⅰ・Ⅱ	
	国際関係基礎科目群/地域文化系基礎科目群/英語圏文化基礎科目群			
諸学門の基礎を学び、幅広い教養を身につけるとともに、様々な分野の専門家・実務者による講義や指導を受けることができます。	外国語科目1群(英語)			
	情報処理Ⅰ・Ⅱ			
共通科目⇒P.27	日本語表現法			
	外国語科目1群(英語)			
	外国語科目2群(英語以外の外国語)			
	特別総合科目群/国際文化交流論科目群/共通基礎科目群/人間・環境系科目群/スポーツ・健康科学演習科目群/伝統文化演習科目群/国際文化交流演習科目群/生活文化演習科目群/社会演習科目群			

他学科専門科目

国際コミュニケーション学科の専門科目以外にも、一人ひとりの興味・関心に合わせて、他学科の専門科目の履修も可能です。

f-Campus提供科目

(5大学単位互換制度)⇒P.42

学習院女子大学の授業に加え、学習院大学、日本女子大学、立教大学、早稲田大学が提供する科目も履修することができます。

カリキュラムの詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。
http://www.gakushuin.ac.jp/faculty/g_intercultural/curriculum.html



- *1 3年生(第5 Semester)から4つのコースに分かれます。登録するコースごとに定められた専門科目の中から12科目以上を選択して履修します。
- *2 ジェネラルコースは国際コミュニケーション演習と卒業論文・卒業研究を履修せずに、他のコースより8科目多く履修します。

取得できる資格・免許(P.46参照)

- 司書
- 学芸員
- 中学・高校教諭一種免許状(英語)

将来の活躍分野(P.50参照)

グローバルな視点から世界と日本をつなぐ

豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を活かして、日本の海外企業や外資系企業などをはじめ、マスコミや航空関係、旅行関係などの人気業種、さらには様々な海外協力機関や国際機関、公務員やNPO、NGOなど多岐にわたった国際活動分野での活躍も可能です。